

一般社団法人 日本環境アセスメント協会 関西支部

令和 4 年度 第 2 回公開技術セミナー

ご 案 内

暮秋のみぎり、皆様方におかれましてはますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。平素は当協会の事業活動に格段のご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今回は、「環境調査でのドローン応用に関する検討」及び「生物画像解析 AI の社会実装と市民参加型調査への応用」をテーマとした公開技術セミナーを開催します。

ご多忙の時期とは存じますが、多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

- 開催日時 令和 4 年 12 月 2 日（金）14:00～17:00（13:30 受付開始）
- 開催場所 TKP 新大阪ビジネスセンター 3 階 カンファレンスルーム 3C
〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-13-9 新大阪MTビル 1 号館

■募集人員

- ・会場 20 名 / オンライン 200 名（いずれも、先着順）
- ・引き続き新型コロナウイルス感染症対策のため、入場者数を制限しております。

■申込方法

- ・下の参加申込用 URL より参加申込みをお願いします。

<https://forms.office.com/r/xdzQxCupZs>

- ・申込期限：11 月 22 日（火）17 時まで

■参加費

- ・会員、行政担当者（無料） / 非会員（1,000 円）
- ・非会員の方は、参加申込みの後、下記銀行口座へ参加費をお振込み頂き、下段に記載の事務局へメールでお知らせ願います。お振込みが確認できましたら領収書を発行致します。
- ・銀行口座：滋賀銀行 石山支店、口座番号：403382、名義：(社)ニホンキョウアセスメントキョウカイ
- ・振込手数料はご負担願います。

■参加方法

（会場参加者）

- ・会場参加者には、連絡はいたしませんので、当日、会場までお越しください。

（オンライン参加者）

- ・受付開始時間になりましたら、zoom ウェビナーの参加用 URL からご入場ください。zoom ウェビナーの参加用 URL は 11 月 29 日（火）までに Eメールでお知らせします。

■その他

※このセミナーは JEAS-CPD 制度の認定プログラム対象セミナーとなっています。

※環境アセスメント士をはじめとして当協会の CPD 認定プログラムが活用できる資格をお持ちの受講者の方には、会場参加の場合は当日、オンライン参加の場合は後日、アンケート（Eメールでご案内）にお答えいただいたうえで認定証を発行致します。

※募集人員を超えて応募があった場合、お断りの連絡をさせていただく場合があります。

※新型コロナウイルス感染症の発生状況によって、開催方法を変更する場合があります。

【本セミナーに関するお問い合わせ先】

一般社団法人日本環境アセスメント協会 関西支部事務局 木村（株）KANSOテクノス内
TEL 06-6263-7407（対応時間帯：平日 9 時～17 時まで）、E-mail: kimura_kensuke@kanso.co.jp

プログラム

13:30 (受付開始)

14:00 開会挨拶

14:05 講演1 (70分)

「モバイル端末を用いた市民参加型生物モニタリング手法の展望」

株式会社 バイオーム 代表取締役
藤木 庄五郎 様

TNFD（自然関連財務情報開示タスクフォース）などの国際的な動向に伴い、実用的で効率的な生物多様性モニタリング手法の開発が急務となっています。これまで発表者は、生物多様性モニタリング手法の革新を目指し、市民が撮影した位置情報付きの生物画像を収集する取り組みを実施してきました。生物データの投稿機能とAI画像解析を組み合わせたスマートフォンアプリ「Biome（バイオーム）」を日本国内に公開し、これまで（2022年11月1日時点）に3万7千種を超える生物の分布データ、およそ400万件が投稿されたことを確認しました。この成果は、モバイル端末を用いたデータ収集の有用性を示し、モバイル端末が網羅的な生物分布の広域モニタリングに活用できる可能性を示唆します。本発表では上記の取り組みについての現状と展望をご紹介します。

15:15 休憩 (10分)

15:25 講演2 (90分)

「水圏におけるドローンの応用 - 質の良いデータの判読で分かる事-」

鹿児島大学学長補佐・広報センター長 鹿児島大学水産学部教授

西 隆一郎 様

環境アセスメント分野においては大気や水を含む様々な現象や地物の調査が必要とされています。環境アセスメントで要求される調査項目は、ドローンの有無によって変わるものではありません。一方、ドローンを用いることで調査のIT化や省力化が進んだり、調査時の危険性をある程度減らせる可能性もあります。また、従来、計測が困難であった調査項目でも、空からドローンで近づくことで計測できる事象もたくさんあると思われます。ドローンの応用技術は、ドローンのために特別に開発されたと言うよりは、人工衛星を用いたりリモートセンシング技術や有人航空機を用いた空中写真測量技術を基礎としている事が多いために、ドローンでなければできない応用とは何か、また、ドローンに求められる技術開発とは何か必ずしも明確ではありません。そこで、本講演では、環境アセスメント分野でのドローンの応用例と、質の良いデータの判読でわかることを紹介します。

17:55 閉会挨拶

17:00 閉会

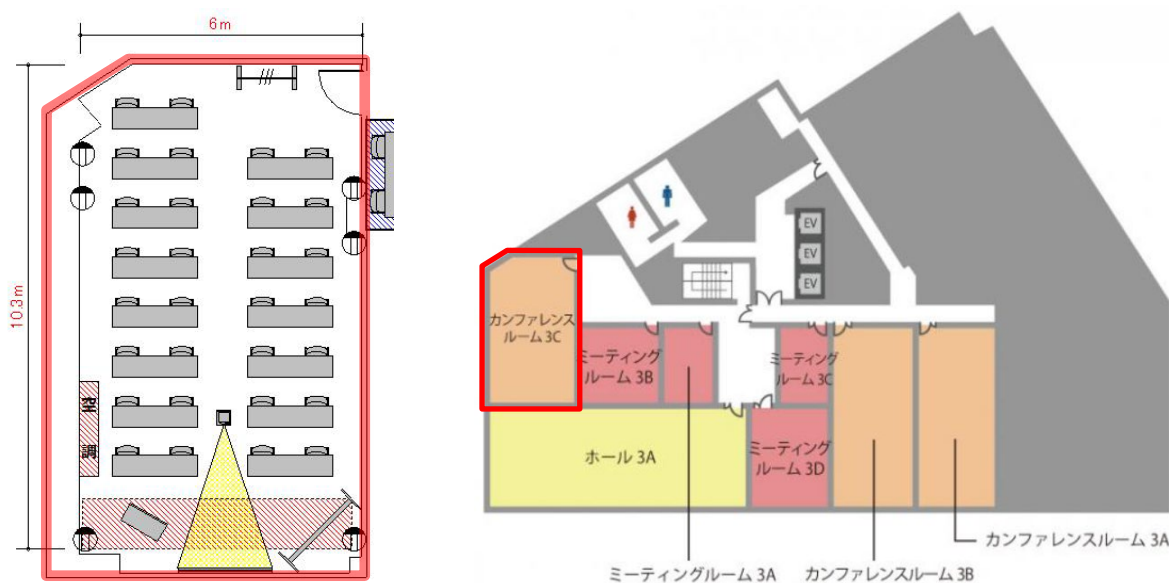
会場位置図

TKP 新大阪ビジネスセンター 位置図



〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-13-9 新大阪MTビル1号館

TKP 新大阪ビジネスセンター(カンファレンスルーム 3C、3Fフロアガイド)



○来場者の新型コロナウイルス感染症対策について

会場内での感染症対策として、以下の徹底をお願いいたします。

- ① マスクの着用
- ② 入場時の体温測定
- ③ 出入り時に手指のアルコール消毒

※体温測定で37.5℃以上の方は、入場をお断りさせていただきますのでご了承ください。